

生きているって どういうこと？

理科の時間に考えてみよう

おもしろく参加するための準備

- 『科学はこのままでいいのかな』の本を読む
- 本を読んで感じたこと、考えたこと、不思議に思ったことをイラストや文章でまとめ「生きているってこういうこと」を表現する

当日のプログラム

1



中村桂子先生
講演

2



それぞれの参加者の感じたこと、思ったことを共有する

3



人間を生きものとして解明した科学は私たちにどう生きることを投げかけているのか中村先生と一緒に考える

JT生命誌研究館名誉館長
理学博士

中村 桂子氏

ゲノムを基本に生きものの歴史と関係を読み解く「生命誌」を提唱し、1993年にJT生命誌研究館を創設。



科学で生活は便利になったけれど、効率や結果ばかり求められるのはどこかおかしくないかな？何だか息苦しいよね。

だって 私たちは機械じゃなくて生きもの なのだから。基本を変えずに、しかし驚くほどの多様さを生みだして38億年続いてきた「進化」を軸に、生きもの目線で私たちの未来を考えよう。

お申し込みはWEBから！

中村先生の
メッセージ動画も
ご覧いただけます

2023.2.12(日) 13:30-15:30

場所：福岡市科学館 6Fサイエンスホール

定員：ワークショップ参加(高校生・大学生) 先着15名

一般聴講(小学生以上推奨) 先着30名

講座の教材：『科学はこのままでいいのかな—進歩？いえ進化でしょ』 ちくまQブックス

参加費：無料

申込受付期間：【ワークショップ参加】2023.1.3(火)~1.20(金) 【一般聴講(見学)】2023.1.3(火)~2.8(日)

申込方法：ホームページより事前申込制

聴講(見学)のみの参加もお待ちしております。

